

Hospitality ～おもてなし～

<第2回国際理解の集い> 10月19日(木)@本校第一体育館

国際理解・異文化理解の涵養とアカデミックスキルの育成をねらいとしつつ、Think Globally, Act Locallyをテーマに思考や視野を広げ、本学科の学びの発表とキャリア育成を目標とした「国際理解の集い」を年間3回実施しています。その2回目である今回は、10月19日(木)、本校体育館にて、中央アジアから来日されているJICA研修員8名(アルメニア、カザフスタン、キルギス2名、タジキスタン、トルクメニスタン、ウクライナ、ウズベキスタン)をお招きしました。

3時間目は、1年生が主担当となり、生徒自らが調べたJICA研修員の国紹介プレゼンテーションを行ってくれました。

4時間目は、2年生が主担当となり、JICA研修員の方々に楽しんでもらえるような日本文化紹介ならびに体験コーナーの運営をしてくれました。

5時間目は、3年生は、国際教養科での3年間の学びの集大成としてのSTUDY REPORTの発表をしてくれました。各学年それぞれ自分たちが学習したことを英語で発信しました。

6校時目は、アメリカアラスカ州ダイヤモンド高校から留学生としてきているティファニーさんとゲージさんによるアラスカ州紹介、ダイヤモンド高校の紹介プレゼンを行ってもらいました。

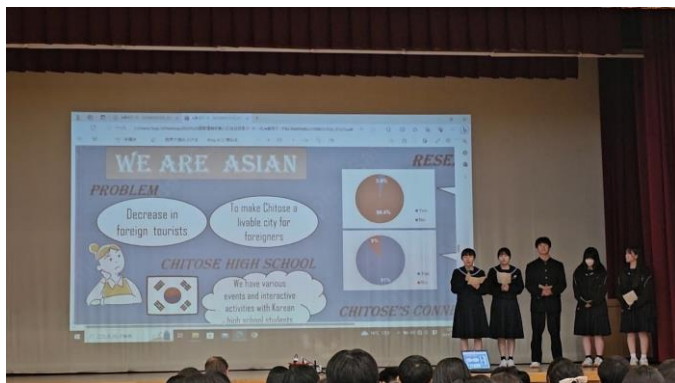
英語漬けの一日となりましたが、改めて「国際語としての英語」を学ぶことの大切さに加え、いろいろな人とのふれあい・コミュニケーションをとり続けていくことの大切さを実感する一日となりました。

●3年生～Study Report

<グループ発表タイトル一覧>

Clues for a better future, Global Activities in Chitose High School, Career Paths
We are Asian, Making Chitose city better, How will the world change in the future?





どの発表も、しっかりとした調査を踏まえ、内容・発表・レポートレイアウトともに、完成度が高く、ALT からも高い評価をいただきました！本校 ALT のカーリー先生やカイル先生からの、プレゼン内容に関する英語による質疑にも、しっかり英語で答え、自分たちの探究結果についてわかりやすく説明してくれました。また、運営、司会・進行もすべて3年生のみで行っていたところも、さすがでした！

●2年生～日本文化紹介

だるまさんが転んだ、折り紙、箸で豆つかみ、トントン相撲、福笑い、だるま落とし、切り絵、花いちもんめ



JICA 研修員のアテンドをしてくれた 8 名、日本文化を楽しく紹介してくれたおかげで、JIA 研修員の方々に楽しいひとときを過ごしてもらえました！研修員の方々のみならず、先輩・後輩・先生方にも楽しんでもらえました！

●1年生～国紹介プレゼン

アルメニア、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ウクライナ、ウズベキスタン



入学してから、初めてのグループプレゼンテーションでしたが、どの班も、JICA 研修員の出身国について、事前に入念に調べたものを、わかりやすく、かつ、オーディエンスの興味・関心を引き出してくれるようなポスターを製作してくれました！JICA 研修員の方々から大変喜ばれました！

●留学生ティファニーさん、ゲージさん～アラスカ、ダイヤモンド高校紹介



8 月にアメリカアラスカ州ダイヤモンド高校から、交換留学生として2年3組に在籍しているティファニーさんからはアラスカの大自然の素晴らしさについて、ゲージさんからはダイヤモンド高校と千歳高校との相違点について、わかりやすくするための情報をプレゼンテーションしてくれました！

1 年生は総合的な探究の活動、2 年生はカナダでの語学研修、3 年生は千歳高校卒業後のそれぞれの人生が待っています。貴重な機会を無駄にしないためにも、今からできることに全力で立ち向かっていってください。

普段の生活から色々なことにチャレンジ精神をもって臨んで下さい。嫌なこと、苦手なことに果敢にチャレンジしてみて得られる体験は、自分の経験となり、それが皆さんをより素敵にしてくれると思います。

国際理解の集い、大変お疲れ様でした！

・・・9月に実施された行事についても紹介いたします。

<道教委主催 2023 Hokkaido Study Abroad プログラム>

9月25日(月)～27(水)の3日間

9月25日(月)～27日(水)の3日間、道教委主催 Hokkaido Study Abroad プログラムで、北海道大学大学院で環境フィールドエンジニアリングを専攻されている Vora Kaushal (ヴォー カウシャル) さんが来校し、本校生徒にインド文化の紹介や北大での研究活動などについて英語でプレゼンテーションをしたり、英語で交流してくれたりしました。改めて「国際語としての英語」を学ぶことで世界の多くの人とコミュニケーションをとることができることを実感し、異文化理解を楽しんでいました。



<Global Relations Challenge 海外勤務日本人オンライン講演会②>

9月27日(水) 5・6校時@各教室

今年度2回目は、2012年より NPO 法人 TABLE FOR TWO USA に参画され、2015年よりアメリカ代表をされている上島カー真弓様から、米国および世界の食の不均衡の問題解決に向けて「おにぎりプロジェクト」「和食育」といった給食・食育支援を行っていることについてのお話していただきました。

改めて世界における食の不均衡の問題解決に対し、自分たちに何ができるかを考える大切なきっかけとなりました。

